

おはようございます。

今日で2学期も最後ですね。みなさんにとってはどんな2学期だったでしょうか。

今日は、はじめに、北丘小のみなさんの2学期の姿を紹介しながら、2学期を振り返ってみたいと思います。

まず、皆さん全員のことで心に残っていることは、掃除です。

そうじでは、大きい学年の友だちと小さい学年の友だちが一緒に活動しています。

小さい学年のみんなが、大きい学年の人の言うことや教えることを聞いて、なかよく掃除をしていました。大きい学年の人は、小さい学年の人が甘えてみたり、ときに言うことを聴かなかったりしても、よく面倒をみていました。私が、2年生のところのそうじに行ってみたときには、2年生のあるお友だちが、「私には、大好きなひとがいる。」と言って、それは、だれ？と聞いてみると、掃除に来る4年生のおねえさん、という返事が返ってきました。掃除を通して違う学年どうしで、すてきな交流ができていることが分かりました。20分休憩の美化委員さんの活動も北丘小全体のよいお手本になっていると思います。

また、11月、12月になって、水が冷たくなってきても、しっかり、床をふいている姿、ほうきで、ほこりやちりがなくなるようになんども掃いている姿、てきぱきと机を運ぶ姿など、がんばっていた様子が心に残っています。

次に1・2年生の姿で心に残っていることがあります。それは、授業の中で、新しい勉強にチャレンジしてぐんと力を伸ばしたところです。

1年生は新しく漢字を習うようになり、繰り上がり繰り下がりもでてきました。文字

がしっかりとていねいに書けるようになってとても驚きました。2年生はかけ算九九を学習しました。何も見ないで九九が言えるようになり、九九の秘密をたくさん見つけていました。

3年生と4年生の姿で心に残っているのは、学校で過ごすみんなが安心して楽しく過ごせるように考えていたところです。3年生では、健全育成会の標語に一番多くの方が応募していました。それから、パラリンピックのめざすもの、という国語の単元から、パラリンピックの競技に実際にチャレンジしていました。4年生は、学校を楽しくするマスコットを考えてくれ、見る人の心がとてもなごみました。

5年生の姿で心に残っているのは、稲の収穫をし、自分たちで脱穀といって、お米に仕上げたことです。そして、命の恵みとして、大切に調理していたところです。ただ、食べるだけでなく、お米について調べ、クイズを考えたりご飯に合うレシピを紹介したりと、体験したことを広げていたことです。

6年生の姿で心に残っているのは、先日15日に行った「北町をより暮らしやすく楽しい北町にするために」をテーマにしたプレゼンです。この日は3つのグループのみでしたが、

アイデアの根拠をしっかりと持ち、構成もしっかりしていて、プレゼン内容の趣旨がはっきりとわかるプレゼンでした。写真や写すことばを工夫したシートで、発表内容を聴いて理解することに効果的なパワーポイントでした。アイデアは、3チームとも北町に暮らすみんなの「つながり」を大切にしようとするもので、身近で、工夫次第で実現可能な、自分ごととして向き合ったことが伝わってくるプレゼンでした。聴い

ていた6年生の姿勢も友だちの発表に温かい拍手を送り立派な態度でした。1年生でひらがなを学習し6年生で、効果的なプレゼンができるようになった姿から、小学校6年間の積み上げによる成長が見て取れました。

さて、今度はみなさん一人ひとりに2学期を振り返ってもらいたいと思います。何を振り返ってもらいたいかという「形」についてです。

形ってなに？と思いますよね。

皆さんは、「外側よりも中身が大事だよ。」という言葉を読んだり聴いたり言われたりしたことがあると思います。それはその通りで大事なことです。

でも、中身が大事なのはもちろんですが、外側も大事です。形とは、この外側のことです。

外側がきちんとしてくると、いつの間にか中身もきちんとしてくるのです。ですから、中身をきちんとするためには形をきちんとすることもとても大事です。

まず、持ち物はどうだったでしょうか。忘れ物はありませんでしたか、学校に行くのに関係ないものは持ってきませんでしたか。

姿勢はどうだったでしょう。授業中はよい姿勢で座れましたか。

表情はどうだったでしょう。明るくやる気のある表情でいられましたか。

遅刻をせず登校できましたか。

返事やあいさつやお辞儀も形の一つです。はきはきした返事やあいさつができましたか。

ぜひそういうことを振り返ってみてくださいね。

明日から冬休みが始まりますが、冬休みの間には日本の伝統的な行事や文化に触れる機会がたくさんありますね。大掃除、大晦日、除夜の鐘、お正月、初日の出、初夢、みんなが楽しみなお年玉、初もうで、書初め、松飾、七草がゆなどの言葉を聞いたこともあるでしょう。

冬休みにはぜひ、そのような日本の伝統的な文化や行事に触れてみてください。文化や伝統行事には、今話したような「形」が大切にされて残っています。

例えば、除夜の鐘は108回と決まっています。お正月に食べるおせち料理も種類が決まっています。お供えのおもちも形が決まっています。

そういうものに触れて、形の良さや素晴らしさがわかると、それが毎日の生活にも生きてくるのではないかと思います。

では、みなさん、3学期の始業式は1月10日です。3学期も元気に会いましょう。